

India Weekly

2019年1月21日



(対象期間：2019/1/14～2019/1/18)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年1月18日)



【株式市場】

週初は前週末に発表された11月の鉱工業生産の伸びが前月より大きく減速したことが嫌気されてインド株式市場は下落しました。しかし、その後14日の取引時間終了後に発表された12月の消費者物価指数(CPI)の伸びが前月より低下したことから金融政策緩和期待が高まって反発しました。

2019/1/11	2019/1/18	変化率
36,009.84	36,386.61	1.05%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年1月18日)



【債券市場】

週初は原油価格の下落や12月の卸売物価指数の伸びが前月より減速したことを受けて10年国債利回りは低下しました(価格は上昇)。しかし、1月16日にモディ首相率いるインド人民党(BJP)の報道官が拡張的な財政政策に前向きな発言を行ったことを受けて、財政悪化懸念が強まり同利回りは上昇しましたが、週間では低下となりました。

2019/1/11	2019/1/18	変化幅
7.588	7.310	-0.278

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年1月18日)



【為替市場】

前週末発表の11月の鉱工業生産の伸びが鈍化したことなどを嫌気して、ルピーは対米ドルで下落しました。一方、円も対米ドルで下落したことから、対円では小動きとなりました。

2019/1/11	2019/1/18	変化率
1.536	1.538	+0.12%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づき将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。